

平成 27 年 8 月 17 日

現金自動預け払い機（ATM）の全台一斉更改について

名古屋銀行（頭取 中村 昌弘）は、全店舗に対し、下記の最新型 ATM の導入を平成 27 年 8 月より順次開始し、年内に全台の更改を完了いたしますのでお知らせします。

当行は引き続きお客さまの利便性が高まるサービスのご提供に努めてまいります。

記

1. 機種名 「AJ33」（日本 ATM 株式会社製）
 2. 対象 ATM 名古屋銀行が管理・運営している 410 台（平成 27 年 7 月 31 日現在）
 3. 特徴
 - (1) 高齢のお客さま、障がいをお持ちのお客さまへの配慮
 - ・足元の奥行を深くし、操作パネルを緩やかに傾斜させました。
 - ・テーブルの端をグリップ形状化しました。
 - ・画面表示の色のコントラストを強調し、識別しやすくしました。
 - ・タッチパネルを改善し、袖や鞆が触れていても誤作動することなくご利用いただけるようにしました。
 - (2) 注意喚起機能の強化
 - 音によるセンサーに加え、照明でも視覚により呼び止める機能を追加し、現金のとり忘れ、通帳など返却物への注意喚起を強化します。
 - (3) 硬貨投入口の変更による故障軽減
 - スリット方式（硬貨を一枚ずつ投入する方式）への変更により、異物の誤投入による故障を防ぎます。
- ※ATM の機種を全台統一することにより、システム変更の際、お客さまへのスピーディな対応が可能となります。

4. 外 観



以 上